

改善計画書

施設名 わかすぎ第三保育園

(担当者 鈴木 佐千代)

(作成年月日 平成30年3月30日作成)

(施設として特に優れている点)	1	第二の家庭と位置づけ、施設の設備は、木の温もりを感じられ家庭的な雰囲気を大切にしています。						
	2	乳児クラスは一人ひとりの発達をその状況に合わせて援助していけるように、育児担当保育を取り入れ、担当保育者との深い愛着関係や、信頼関係が子どもの情緒の安定に繋がるように関わっています。						
	3	幼児クラスは、異年齢保育(3・4・5歳児の縦割り保育)を取り入れ、年上の子をモデルとして模倣したり、年下の子に優しくしたりと異年齢の中で様々なことを身につけ、豊かな人間関係が築いていけるようにしています。						
	4	安全性の高い遊具・玩具を使用し子どもの意欲を育てる環境を整備しています。						
	5							
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すぐ取り組むこと	1	保護者からの意見・苦情のフィードバック	保護者が、気軽に意見を言える環境・関係を築	1年	H30.4.1	H31.3.31	アンケートを取り、保護者の意見等職員と話し合い保護者に返す	全職員
	2	各職員が、目標を持ち職務にあたる	一人ひとりの職員が課題意識を持つ。	1年	H30.4.1	H31.3.31	目標を立て、年3～4回の面接を行い実践の確立をする。	全職員
	3							
	4							
	5							
工夫すればできること	1	地域との連携	地域に根ざしていく。	2年	H30.4.1	H32.3.31	今後も自治会長と連携を持ち、地域との交流を広げる。	園長
	2	職員の研修参加への取り組み	全職員が研修に参加できるようにする。	3年	H30.4.1	H33.3.31	研修計画の見直しを行い、キャリアアップに努める。	園長
	3							
	4							
	5							
予算化しないことできないこと	1							
	2							
	3							
	4							
	5							